

1 社会実験の概要

- OpenStreet株式会社（他連携事業者4社）及び株式会社ドコモ・バイクシェアと令和4年6月10日に協定を締結し、令和6年度末までの社会実験を実施中

社会実験の概要

事業名称 横浜市広域シェアサイクル事業社会実験

事業手法 公募型プロポーザル方式で選定した協働事業者との協働事業

- 事業目的
- ・ **公共交通の機能補完**として日常生活の移動手段の確保と移動の選択肢を増やす
 - ・ 市内の移動回数の増加により、**地域の活性化**に貢献
 - ・ マイカー移動からの転換により、**脱炭素社会の形成**を推進
 - ・ **交通ルール等の更なる周知啓発**
 - ・ 公民連携により**事業採算性の向上**

実施期間 2022年6月10日から2025年3月31日まで

令和4年6月10日
記者会見の様子



(左) (株)ドコモ・バイクシェア 代表取締役社長 武岡 雅則
(中) 横浜市長 山中 竹春
(右) OpenStreet(株) 代表取締役CEO 工藤 智彰

2 実施体制

横浜都心部区域（バイバイク実施エリア）を除く市内を3つの区域（うち7区は重点展開区として先行的に事業展開）に分け、下図の体制で事業を実施



重点展開区 横浜都心部区域 (対象外)

公有地（市営自転車駐車場）に設置したサイクルポートの例



←戸塚駅東口自転車駐車場

金沢八景駅第四自転車駐車場→



3 社会実験の取組状況

- 令和4年9月末の各区域の状況は以下のとおり

	北部区域	南部区域	中部区域
	OpenStreet株式会社		株式会社 ドコモ・バイクシェア
9月の利用者数	約7,700人	約1,100人	約700人
9月の利用回数	約24,100回	約2,400回	約1,300回
ポート数	121箇所 (23箇所)	36箇所 (13箇所)	28箇所 (28箇所)
ラック数	739台 (140台)	268台 (137台)	283台 (283台)

※本社会実験の実施前から設置されていたポート及びラック数、及びそれらを利用した利用者数、回数を含みます。

※（ ）は本社会実験開始以降に設置した数です。

4 サイクルポートの設置内訳

- 本社会実験開始以降、新たに設置したサイクルポートの設置状況
- 公有地で44か所422台分、民有地で20か所138台分
(令和4年9月末時点)

	公有地		民有地		小計	
	箇所	台数	箇所	台数	箇所	台数
北部区域	12	70	11	70	23	140
中部区域	19	215	9	28	28	283
南部区域	13	137	0		13	137
合計	44	422	20	138	64	560

5 民有地サイクルポートの設置募集

- 民有地サイクルポート設置協力者及びシェアサイクルに関連した連携企画提案を、テーマ型共創フロントで募集

募集概要

横浜市が
希望する
提案について

- ・ 民有地サイクルポート候補用地の提案
- ・ シェアサイクルに関連した連携企画
（イベント、タイアップ企画、活用取組、連載記事など）
の提案

横浜市から
提供できる
メリット

- ・ 空きスペースの有効活用
- ・ サイクルポート設置による移動の利便性向上
- ・ 店舗等へのサイクルポート設置による集客効果・知名度向上
- ・ 施設等に設置することによる職員への新たな通勤手段の提供
- ・ エコな移動手段の提供による地域社会・脱炭素社会への貢献
- ・ 連携企画の実施による提案者の知名度向上

等

6 協働での広報発信

- リーフレットの配布、広報よこはま区版やツイッターなどのSNSを活用した情報発信、地域のイベントでの広報活動など様々な方法で、シェアサイクルの認知度を高め、利用促進につなげていきます。

広報よこはま区版での情報発信（神奈川区版10月号）

サイクルステーションを増設中！
電動シェアサイクルで“らくらくスイスイ”な移動を

横浜市では市内広域シェアサイクル事業の社会実験を行っています。日常のちょっとした移動を快適・便利にする電動シェアサイクルを、あなたも利用してみませんか。
 ※利用には事前のアカウント登録が必要です。

このロゴが目印です！


おすすめポイント

- 電動アシスト自転車（かご付、3段ギア）だから、坂道も楽々♪
- 「HELLO CYCLING」のサイクルステーションであれば、区内に限らずどこでも乗り降り可能

▶利用料金
 利用開始から30分間：130円（延長15分ごと100円）
 ※事前に登録したクレジットカード等から引き落とし

▶サイクルステーション
 電動シェアサイクルを乗り降りできる場所です。
設置場所 区内では、新子安駅・白楽駅周辺の自転車駐車場、コンビニエンスストア等の計16か所（8月31日現在）。
 ※羽沢横浜国大駅、新横浜駅、岸根公園駅等にも設置予定

★近くのサイクルステーションなどの詳細は → [「HELLO CYCLING」](#) [検索](#)

問合せ 区政推進課 ☎ 411-7028 📠 314-8890

Twitterでの情報発信

← ツイート

 横浜市 道路局 交通安全・自転車政策課 @y_kotsuanzen

横浜市では広域シェアサイクル事業の社会実験を実施中です！

「HELLO CYCLING」と「baybike（広域）」がそれぞれのサービスエリア内で利用可能です🚲
city.yokohama.lg.jp/kurashi/machiz...

#横浜市 #自転車 #横浜広域シェアサイクル

中部区域

docomo bike share

株式会社
ドコモ・バイクシェア



実施範囲

北部・南部区域

HELLO CYCLING

OpenStreet株式会社
 （連携事業者）
 シンボル・インクス株式会社
 江ノ島電鉄株式会社
 株式会社エネファント
 株式会社サンオータス

重点展開区 横浜都心部区域（対象外）

午後7:00 · 2022年11月7日 · Twitter Web App

金沢まつりいきいきフェスタ（10月15日）での出展の様子

